

施策名：芸術文化の創造

事業名	担当課・室名	ページ
別府アルゲリッチ音楽祭開催事業(国際芸術文化振興事業)	芸術文化スポーツ振興課	1 / 3
大分アジア彫刻展(国際芸術文化振興事業)	芸術文化スポーツ振興課	2 / 3
国民文化祭開催準備事業	企画・広報課	3 / 3

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成30年度)

事業名	別府アルゲリッチ音楽祭開催事業 (国際芸術文化振興事業)		事業期間	平成10年度～平成 年度		政策区分	芸術文化による創造県おおいの推進	
	総合評価	<b>A</b>		事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ振興課	施策区分	芸術文化の創造	
		<b>継続・見直し</b>			評価者	芸術文化スポーツ振興課長 高屋 博		

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	人々が潤いある心豊かな生活を実現し、創造的で活力あふれる地域社会を構築するためには、芸術文化が不可欠であるが、世界的な高水準の音楽鑑賞の機会が少なく、機会がある場合も一部のクラシック音楽ファンに限られている。	事業の目的	県民が海外の一流の芸術に触れる機会を提供するため、世界的ピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に迎え、「育む」「アジア」「創造と発信」の基本理念のもと、子どもから大人まで楽しめる多彩なプログラムを企画・実施する。
-------	--	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①一流の演奏家によるコンサート ・オーケストラ・コンサート(小澤征爾&アルゲリッチ&水戸室内管弦楽団共演) ・室内楽マラソンコンサート ・ハウススペシャルコンサート(マイスキー) ・公開ヴァイオリン・マスタークラス	①	26,776	総コスト	38,000	38,000	58,000
	②	3,224	事業費	30,000	30,000	40,000
	③		(うち一般財源)	30,000	30,000	30,000
②その他イベント ・大分県出身若手演奏家コンサート ・子どもによる子どものためのコンサート ・樋口一朗ピアノ・リサイタル	④		人件費	8,000	8,000	18,000
	計	30,000	職員数(人)	0.80	0.80	1.80

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	対象コンサート数(回)	目標値		4	4	4			89%	目標値					
実績値			5	4			実績値								
達成率			125.0%	100.0%			達成率								
その他イベント数(回)	目標値		3	3	4		11%	目標値					a		
	実績値		3	4				実績値							
	達成率		100.0%	133.3%				達成率							

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
総入場者数(人)	目標値		5,000	5,000	5,000		a	巨匠マルタ・アルゲリッチを中心とする国際音楽祭を、別府市、大分市の主会場で開催することにより、県民に優れた芸術を享受する機会を提供するとともに、国内外に向けて最高レベルの芸術イベント開催地として情報発信することができた。
	実績値		5,266	6,152				
	達成率		105.3%	123.0%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
・アルゲリッチが出演しない公演の入場者数の確保	今後の事業方針 ・音楽祭の運営主体である(公財)アルゲリッチ芸術振興財団の体制強化を支援するとともに、幅広い県民の理解を得るため、音楽祭を核とした教育や観光振興への積極的な活用 ・別府アルゲリッチ音楽祭の拠点施設である「しいきアルゲリッチハウス」の効果的な活用 ・「しいきアルゲリッチハウスにおける子ども・高齢者向けコンサート開催事業」等の開催				

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成30年度)

事業名	大分アジア彫刻展 (国際芸術文化振興事業)		事業期間	平成 4 年度 ~ 平成 年度		政策区分	芸術文化による創造県おおいとの推進	
	総合評価	C		継続・見直し	事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ振興課	施策区分	芸術文化の創造
						評価者	芸術文化スポーツ振興課長 高屋 博	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	芸術文化は県民の活力ある地域社会の形成に寄与する重要な役割を果たすことが期待されているが、日本やアジアにおける現代の多彩な芸術・文化に触れる機会が少ない。	事業の目的	県民に対し国内外の優れた芸術・文化に触れる機会を提供する。
-------	---	-------	-------------------------------

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①第14回大分アジア彫刻展作品募集業務等 公募時期：平成29年8月1日～12月21日 参加国数15カ国 応募数318点(国内122点、国外196点) ※第一次審査実施：通過作品64点(日本：34点、海外：30点)	①	3,432	総コスト	12,438	8,900	12,900
	②	468	事業費	7,438	3,900	7,900
	③		(うち一般財源)			
②紹介展(現代のかたち)の開催(2箇所) 1.大分県立美術館(平成29年11月17日～30日) 2.大分銀行本店(平成29年12月1日～平成30年1月19日) ※大分県立美術館企画展「イサム・ノグチ展」の会期に合わせ開催	④		人件費	5,000	5,000	5,000
	計	3,900	職員数(人)	0.50	0.50	0.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	子ども彫刻展出品数(点)	目標値		222		222				目標値					
実績値			207					実績値							
達成率			93.2%					達成率							
紹介展開催数(回)	目標値		2	2	2		100%	目標値							a
	実績値		3	2				実績値							
	達成率		150.0%	100.0%				達成率							

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
	本展入場者数(人)	目標値		1,705		2,242		
実績値			2,152					
達成率			126.2%					
作品応募数(人)	目標値			425			C	
	実績値			318				
	達成率			74.8%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>第14回展の来場者数の増加</li> <li>子どもたちへの彫刻に関する普及啓発</li> <li>彫刻芸術を鑑賞できる機会の創出</li> <li>第15回展での作品応募数増加への取組</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>公募期間の見直し、SNSを活用した広報活動や特別賞の増設など作品応募数増加に向けた取組を強化</li> <li>国民文化祭、障害者芸術・文化祭との広報連携等による来場者数増加</li> <li>子ども彫刻展、出前授業等を通じての、子どもたちへの彫刻に対する普及啓発</li> <li>県内外(大分県立美術館、朝倉彫塑館等)の文化施設との連携展示</li> </ul>				

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

(評価実施年度：平成30年度)

別紙2-4

事業名	国民文化祭開催準備事業		事業期間	平成28年度～平成30年度		政策区分	芸術文化による創造県おおいとの推進	
				施策区分	芸術文化の創造			
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	企画・広報課		評価者	企画・広報課長 岡田 浩明	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	平成30年度に大分県で開催する国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭に向けて、開幕・閉幕行事の検討や県内外への戦略的広報の展開など、開催にかかる準備が急務となっている。	事業の目的	芸術文化の持つ創造性を活用した様々な分野の社会的、経済的課題への対応や地域づくりなど、「創造県おおいと」を推進するために、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭を開催する。
-------	--	-------	--

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①県実行委員会事業 平成30年度本番の開・閉幕行事の準備や1年前イベントの開催(10月1日 10,000人)	①	52,210	総コスト	74,303	358,053	1,038,608
②市町村実行委員会負担金 市町村実行委員会が実施するリーディング事業やプレイベントの広報経費に対する助成(18市町村 160,000人)	②	22,310	事業費	34,303	188,053	828,608
③芸術文化団体等育成事業助成金 国民文化祭等の出演が想定される団体の人材育成に対する補助(34団体 2,403人)	③	14,474	(うち一般財源)	31,597	168,044	
④国民文化祭・全国障害者芸術文化祭実行委員会の設置 実行委員会及び企画会議の開催、実施計画の作成	④	5,674	人件費	40,000	170,000	210,000
	計	94,668	職員数(人)	4.00	17.00	21.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(30年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(30年度)	評価割合	評価
a	イベント観客数(県事業)(人)	目標値	4,300	7,000	10,000	10,000	55%	育成した芸術文化団体人材の数(人)	目標値	900	1,000	1,700	1,700	15%	
		実績値	4,582	10,000					実績値	913	2,403				
		達成率	106.6%	142.9%					達成率	101.4%	240.3%				
	イベント観客数(市町村事業)(人)	目標値		155,000	540,000	540,000	24%	実行委員会及び企画会議実施回数(回)	目標値	4	6	5	5	6%	
		実績値		160,000					実績値	4	5				
		達成率		103.2%					達成率	100.0%	83.3%				

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(30年度)	評価	事業の成果
a	イベント観客数(全体)(人)	目標値	4,300	162,000	1,200,000	1,200,000	a	県民総参加の意欲の喚起を図るために、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催を県内外に幅広く周知し、また、関係団体と連携・協力することにより、1年前イベントや各種広報活動を実施することができた。
		実績値	4,582	218,425				
		達成率	106.6%	134.8%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>県主催事業の着実な実施</li> <li>戦略的広報の展開</li> <li>観客の受入れ体制の整備</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>県外にも広く周知し多くの観客を呼び込むため、5月に東京で記者会見を実施する等効果的な広報を実施</li> <li>機運醸成のため、7月、8月にプレイベントを実施</li> <li>10月6日から11月25日にかけて国民文化祭を開催</li> <li>文化祭開催を通じ、レガシーを創出</li> </ul>				